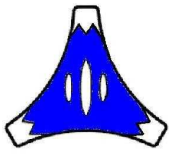


—学校で、家庭で、地域で学んだことをそれぞれで生かす—

令和5年度 11月号
学校だより 552号
練馬区立富士見台小学校
校長 関口 一也



家庭数配布

富士見台

<http://www.fujimidai-e.nerima-ky.ed.jp/>



学校教育目標 かしく やさしく たくましく

50周年の節目を迎えて

校長 関口 一也

富士見台小学校は、昭和48年4月1日に開校しました。昭和の後半から平成、令和へと続くその歴史は、常にPTA、地域の皆様とともにありました。今も語り継がれる「さんまで全校親睦会」、「ビオトープの造成」、「稲づくり」、「学校応援団主催の楽しい行事」等々、学校生活を潤いのあるものにしようと、様々な場面で応援をしてくださる方々の熱意に支えられ、富士見台小学校は発展を遂げてきました。登校時の安全に関する見守り態勢の構築も同じ系譜の上にあります。お世話になった皆様方と開校50周年行事を祝えることをとても嬉しく思います。改めて厚く御礼を申し上げます。

開校当時の記録によりますと、本校は石神井東小学校と谷原小学校から児童を迎えて、児童数679名、18学級で出発をしました。4月6日の時点ではまだ校庭も整備されていなかったもので、屋上で開校式と始業式、入学式をしたそうです。当時は付近に高層建築物が立っておらず、学校周辺（坂の上、一本松緑地付近）からも富士山を望むことができました。開校式当日、屋上にいた子供たちの目には富士山の雄姿が映っていたかもしれません。

新しく誕生した学校への思いや願いは、富士のイメージと重ね合わせながら、校章のデザインに、そして校歌の歌詞に結晶化されました。新しい友達や先生との出会いを果たし希望に満ちた日々にあって、校歌の「はるかに富士を仰ぎ見て希望に弾むこの心」という歌詞は、当時の子供たちの心に響いたことでしょう。富士見台小の原点はまさにここにあり、今も子供たちは校歌を歌うたびその思いに触れています。

50年間の歴史は、日本社会にあっては産業構造の変化、国際化や情報化の進展など、目覚ましい変化に見舞われた時期と重なります。こうした状況は今なお続くばかりか加速化する感があります。変化への対応は時代の要請と言え、教育もこれに合わせた変化を遂げてきました。一方、小学校教育の目指す最も大切なところは人格形成の基礎を培うことにあり、昔も今もその役割に変わりはありません。創立の思いに立ち返り、未来に向けて、すくすくと伸びゆく子供の成長を支え見守るとともに、時代の要請に応えるべく教育のすそ野を広げたいと思います。

地域社会の未来を担う子供たちが母校に誇りを、地域に愛着をもてるよう富士見台小はこれからも皆様方と共に歩んで参ります。

日	曜	朝会	11月の行事
1	水		生活科見学(1)
2	木		午前授業 開放中止(20日まで)
3	金		文化の日
4	土		
5	日		
6	月	安	委員会 お話会①(1・2・3)
7	火	集	50周年記念集会 巡回心理士巡回日
8	水		お話会②(1・2・3)
9	木		避難訓練
10	金		展覧会
11	土		学校公開日 展覧会 (授業公開は無し)
12	日		
13	月		
14	火	全	
15	水		式典リハーサル(6) 1～5年水曜時程4時間授業
16	木		
17	金		
18	土		50周年記念式典 1～5年 10:00、6年 12:15 下校
19	日		
20	月		振替休業日
21	火	全	英語技能検定(6)
22	水		水曜時程4時間授業 2年3組のみ5時間授業
23	木		勤労感謝の日
24	金	体	竹馬・一輪車チャレンジ(始) 薬物乱用防止教室(6)
25	土		
26	日		
27	月		クラブ⑨
28	火	全	
29	水		水曜時程4時間授業
30	木		5年社会科見学
12/1	金		社会科見学(4)
2	土		
3	日		
4	月	安	委員会
5	火	全	個人面談①(特別時程)

展覧会に向けて

10月にプログラムにてお知らせしましたように、11月10日、11日に展覧会を開催いたします。この期間は学校が美術館に変身し、1年生から6年生が作った作品が校舎内に展示されます。図画工作科では児童の「やってみたい」という思いを大切に指導を行ってきました。子供たちの思いを探り探りの指導でしたが、富士小の子供たちは輝くような発想でこたえてくれました。作品を人に見せるのはとても勇気のいることです。技巧的なうまい絵は中学・高校で訓練することで誰でも身につけることができます。ぜひ、今の子供たちの工夫と発想をみつけて、肯定的に語りかけてあげてください。作品についてお家の方とお話する時間は、子供の自己肯定感を高め、これから自己表現していく基礎を作ります。ぜひ「この絵ではどんなことが起きているの?」「あの絵について教えて?」と子供に問いかけ、子供の想像の世界を子供とともに楽しんでください。

図画工作 川浪 芽

～委員会活動紹介①～

本校では、5年生以上の児童で委員会活動を行っています（代表委員会のみ4年生も参加）。様々な委員会に分かれ、話し合い・協力をして活動しています。自分たちの学校生活を自分たち自身でよりよくするための活動を通して、自主性や主体的な意識を高めていきたいと考えています。（12月号で続きを掲載いたします。）

【代表委員会】

学校全体に関わる行事の仕事をしています。運動会のスローガン決めや、50周年記念集会で全校児童が楽しめる企画などを考えました。これからも、ユニセフ募金や6年生を送る会などの取り組みに向けて、話し合いや準備を進めていきます。（高木・小林）

【運動委員会】

体育の授業が気持ちよく行えるように、体育倉庫の掃除を行っています。また、富士小レガシーとして、運動の日常化を図るためのチャレンジ活動の内容を考えたり、様々な運動のポイントを動画等で紹介をしたりしています。（岩崎・寺橋）

【環境委員会】

ビオトープをはじめとした校内の自然が、子供たちにとってより親しみやすいものになるよう活動しています。今年度は、ビオトープに関するアンケートを実施したり、校内の自然に関するクイズを作成し、全校に発表したりと、全校児童と自然との距離がより近くなるよう、工夫して活動をしています。（高井・菊池・青木）

【給食委員会】

給食委員会では、献立の黒板を記入したり放送で給食目標を知らせたりしながら、全校児童に食について興味をもってもらえるように旬の食材等を調べて掲示しています。富士小レガシーとして、後片付けの工夫に関して全校一人一人が意識をもてるように、全クラスに呼び掛ける活動も始めています。（高比良・染井）

【広報委員会】

広報委員会では、週目標を貼ったり、月に1回富士見台新聞を発行したりしています。今年は、全校児童により伝えたい話題を5・6年生みんなで作って、低学年用と高学年用を分けて作成し、それぞれの学年にとって読みやすい新聞をつくることを意識して活動しています。（佐々木・成田）

【栽培委員会】

栽培委員会では、季節に合わせた花を選んだり、花壇のレイアウトを決めたりしています。また、当番を決め、毎日欠かさず水やりなどの花の世話をしています。今年は富士小50周年ということで、「50」の文字や富士山の形を花で表して、学校の顔である「スマイルガーデン」をより多くの人に楽しんでもらえるよう、工夫しました。（神谷・馬場・内野）

【集会委員会】

1～6年生のどの学年にも楽しんでもらえるような児童集会を計画し、実施しています。1学期には「うそつきはだれだ集会」や「学校の場所集会」を行いました。よりよい集会になるように同じチームの5、6年生たちが話し合いながら発表の仕方や動きなどを工夫しています。（寺谷・徳本）